

市民活動推進基金 寄附者のみなさまへ みなさまの寄附金で、 大阪を元気にする 4事業を実施しました！

～平成24年度 大阪市市民活動推進基金助成事業～

このたびは、市民活動推進基金へのご寄附ありがとうございました。
みなさまからいただいた寄附金を活用して、平成24年度は4事業を実施しました。
助成を受け、事業を実施している団体より、寄附者のみなさまへの報告が寄せられましたので、ご紹介いたします。
今後も、市民活動の推進のため、みなさまのご理解・ご協力をお願いいたします。

～みなさまからこんなにたくさんの寄附金をいただきました～

平成23年1月1日～12月31日		平成24年1月1日～12月31日	
寄附金額	2,519,221円	寄附金額	3,267,930円
寄附件数	18件	寄附件数	20件

クリックひとつでできる市民活動！ クリック募金のご案内
平成21年10月より、「大阪市 市民活動のためのクリック募金」ホームページを開設しました。
協賛企業のバナーを1回クリックすることに3円が、協賛企業より寄附される仕組みです。
ぜひ一度ご覧ください！

【協賛企業一覧(掲載順・敬称略)】  **大阪市 クリック募金** で検索！

大阪市信用金庫	大阪信用金庫	(株)アルファテック
富士ゼロックスシステムサービス(株)	NTTコミュニケーションズ(株)	センコー(株)

事業報告(順不同)

事業名	障がい児・者余暇支援の輪を広げようプロジェクト		
団体名	特定非営利活動法人キャンピズ	助成額	386,000円

～助成事業を実施して～

キャンピズは、障がいの有無にかかわらずレクリエーション・野外活動を通し、信頼・助け合って生きていく社会づくりを目指すNPO法人です。

今年度は、発達障がい・知的障がいのある参加者が、いつも利用していないレジャー宿泊施設で(障がいの有無に関わらず)当たり前のこととして、楽しい時間が過ごせる環境づくりプロジェクトに取り組んでいます。

勉強会(11/11&12/9)では、参加者一人ひとりの楽しみを当たり前のこととして、障がいの特性を理解しながら支援する大切さを学びました。さらにレジャー施設での野外活動実践(2/8-9)の学びを冊子にまとめ、普及活動を行いました。

障がいがあっても、「遊び」を通してたくさんの方が楽しく学べる環境づくりを今後も進めていきます。



事業名	社会貢献活動スタート支援事業		
団体名	特定非営利活動法人女性と仕事研究所	助成額	449,000円

～ 助成事業を実施して～

東日本大震災を契機に、社会貢献活動への関心が高まっています。そこで、NPO・NGO活動の理解を深める「社会貢献活動スタートアップ・フォーラム」(12/22)を開催しました。社会貢献活動の道を切り開いてきた元UNHCR職員など女性リーダー3名による講演・報告に、約50名が参加。アフリカの紛争地での支援活動に関する講演のほか、新しい社会貢献のあり方として注目されているプロボノ(専門的な知識・ノウハウを生かした社会人のボランティア活動)などの報告もありました。パネルディスカッションや来場者を交えた活発な意見交換も行いました。



ノフォーラムに続く講座
1/27(日)・2/3(日)「社会貢献スタートアップセミナー『気づきや学びを行動に 私らしい社会参加プランをつくらう!』」を実施しました。
講師・コーディネーター: 永井美佳・(福)大阪ボランティア協会事務局次長
事例報告・コメンテーター: 寺川裕子・NPO法人里山倶楽部理事

【参加者の感想】「ワークショップ型のセミナーで、参加者の気持ちを引き出してくれる質の高いセミナーであった」「背中を押してもらえた」



平成24年度大阪市市民活動推進基金助成事業

Start Up!

グローバル社会の中で、人権を踏まえて、自分らしい社会参加プランを実現させるためには?

女性の新たな活躍の場を創る
社会貢献活動スタート支援事業
報告書

【参加者の感想】

- ・難民、迫害について、新たな見地を得ることができました。自分にできることから始めたいと思います。
- ・社会貢献や国際支援活動は少し遠い目標かと思っていたのですが、案外身近でグローバルな社会では必要不可欠な課題かもしれないと思います。



事業名	「被害者支援シンポジウム2012 被害者支援におけるグリーフケア」の開催		
団体名	特定非営利活動法人大阪被害者支援アドボカシーセンター	助成額	166,000円

～ 助成事業を実施して～

第1部では、本郷由美子氏（犯罪被害遺族・精神対話士）、倉戸ヨシヤ氏（臨床心理士）を招き、突然の事件・事故、災害により大切な命が喪われたことで長期間悲嘆に苦しむご遺族へのグリーフケアの必要性、支える私たちがどのように寄り添っていけばよいのかを座談会形式で話し合った。



第2部では、4人の演奏家によるミニコンサートを実施。懐かしい歌、世界や日本の名曲の演奏に会場も一体となり、参加者の心を癒し力づけることができた。今回、助成を頂き、2名のゲスト、4名の音楽家をお呼びし、交通至便で音楽演奏にも適切な会場をお借りできた。

ありがとうございました。（10月20日（土）大阪市立阿倍野区民センター小ホールにて 参加 200名）

事業名	釜ヶ崎芸術大学		
団体名	特定非営利活動法人こえとことばとこころの部屋	助成額	1,000,000円

～助成事業を実施して～

入阪巾四成区ひのめいりん地域（通称釜ヶ崎）で、「子ひにい人が集まれば、そこが大学になる」と「釜ヶ崎芸術大学」を開きました。授業は全42回、「表現」「詩」「天文学」「感情」「地図」「音楽」などの11科目。最後には、成果発表会を行ない、授業の中でつくった詩や音楽の発表、全体のふりかえりや表彰式の時間を持ちました。また、詩集や、すべての授業をふりかえる報告書も作成しました。（報告書をご希望の方はご連絡ください）

まちに住むひと、周辺地域からのひと、海外からのひとや子どもまで、誰もが参加し、人との出会いや、人生についても学び合う学校になりました。2013年も継続を目指しています

【参加者の声】

- ・ 数え年、70をむかえる。人生50年（から考える）とえらい長い。今日はいろいろな話をきき、茨木のり子をよみ、点滴で頭の血のめぐりがよい。ありがとうございました。
- ・ くちべたですが、必ず次回も来ます。場をもうけてもらって、ありがたいです。
- ・ 会話することがぜったいいないような人と会話できたり、知り合う事のなかったであろう人と知り合いになれて、本当にありがたいです。



平成25年3月11日（月）中央区役所7階会議室にて、大阪市民活動推進基金助成事業報告会を開催しました。